

かてきよー

NO.85



かなえママ

きよーくん

令和2年 9月発行

中濃県事務所 振興防災課 振興防災係

家庭教育担当:後藤

〒501-3756 美濃市生櫛 1612-2

TEL: 0575-33-4011 内線210

E-mail: goto-yuka@pref.gifu.lg.jp

☆バックナンバーは「中濃県事務所HP」からダウンロードできます。

【「かてきよー」の紹介ページ QR コード】



在宅取組で家族のいいところ見つけた!

秋の気配を感じる季節となりました。皆様お元気でお過ごしでしょうか。今年度は短い夏休みとなりましたが、園や学校には元気な声があふれ、活気が戻ってきていることと思います。

今月号では、休校中や夏休みに、家族のつながりを深める在宅取組をされた実践と、県内の様々な取組の様子を紹介します。

臨時休校中に実施された在宅取組を紹介します

関市立倉知小学校

全校家庭対象

倉知小学校では、例年夏休みに在宅取組を行っていましたが、今年度はPTAから「家にいるこの機会を利用して取り組もう!」という声上がり、5月の臨時休校中に2つの取組を実施しました。

先が見えない状況の中だからこそ家族が温かく支え合い、かけがえのない家族の大切さに気付く親子取組にされています。

〈取組期間〉

5月中

〈主催者の願い〉

①「I家庭Iボランティア」

休校中、各家庭で子どもが自主的に手伝いをし、親が認め励ますことで親子のつながりを深める。

②「食育の日」

休校を利用して、親子で家族のための食事づくりに挑戦する。



【具体的な取組方法】

- ・休校中に、担任の先生方が学校からのお便りなどを児童の家庭にポストインする。その際、厚紙に印刷した取組カードも一緒に入れ、各家庭で取り組む。
- ・取組後、カードは学級ごとに1冊にまとめ、1学期の保護者懇談の際に廊下に展示し、待ち時間に手に取って見るができるようにした。自然に多くの方に見ていただくことにつながった。

【保護者・参加者の声から】

- ・親子で話をするたいへん良い機会になったという声が多くあった。
- ・食育の日の取組は、休校期間を利用して食事に目を向けることができたり、自分の食事について考えたりでき、良い機会となった。
- ・I家庭Iボランティアカードをきっかけに自分も家族の一人という気持ちが生まれてきたと思う。



【学びポイント】

- ・PTAからの声を大切にして、親子のつながりを願う温かい活動を早期に実現されたこと。
- ・取組後にカードを見合うことができるような工夫をされたこと。

取組カード等の紹介



～「食育の日」レポート～

実施日： 6月1日 朝食・昼食・夕食
 ★作ったメニューは？ (メニュー名 **ぎょうざ**)



★食事作りは楽しかったですか？(丸をつけてください)
 とても楽しかった まあまあ楽しかった あまり楽しくなかった 全然楽しくなかった

★感想や次回がんばりたいことは
 かあになかのぐきたくさん入れると、つむのがむずかしかったです。

★お家の方から、ごはんを作ってくれたお子さんへメッセージ
 ひだが、じょうずにつくれて、きれいなぎょうざができたね。おいしかったね。おめでとう😊

* 6月初めに、担任の先生へ提出をおねがいします。

「食育の日」の感想より

【児童：感想や次回がんばりたいこと】

わたしはどうふのみそしるがいちばんすきです。みそをとかすのが、むずかしかったです。

【お家の方：お子さんへのメッセージ】

いつもごはんのお手伝いをしてくれてありがとう。とってもおいしいおみそしるができましたよ。また、いろんなごはんをいっしょにつくろうね。

「食育の日」の感想より

【お家の方：お子さんへのメッセージ】

いつもはカレーを食べないおじいちゃんも、よるこんで食べてくれたから、うれしかったね。おとうさんはおかわりしてくれたね。

チャレンジしよう!

1家庭1ボランティア チャレンジカード

～誰かのために 何かができる～

| | | | |
|--------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| チャレンジスタート できたらここにマークに色をぬってね。 | ① 5月17日(日) したこと おふろあらい 思ったこと きれいにあらえました。 おうちの方から ほほましい日 ありがとう できています ありがとう | ② 5月21日(木) したこと おこめとくい 思ったこと むずかしかったです。 おうちの方から ごはんのじかんが早く できましたか ありがとう | ③ 5月22日(金) したこと せんたくまし 思ったこと はんがに かけるのがむずかし かったです。 おうちの方から とてもキレイに 干してくれました ありがとう |
| | ④ 6月1日(月) したこと せんたくまし 思ったこと はずのがむずかし かったです。 おうちの方から 早くおきてくれて ありがとう | ⑤ 6月6日(土) したこと しゅうすあらい 思ったこと むずかしかった あらたらきれいに あらうのがむずかし かったです。 おうちの方から ありがとう | ⑥ 6月12日(金) したこと おこらあらい 思ったこと さいとうをあらう がむずかしかった。 おうちの方から ありがとう |

できた! **チャレンジして思ったこと**
 いろいろなおてつだいをしたのしかったです。

おうちの方から
 いろんなおてつだいをたくさん
 やってくれました。ありがとう

厚紙の表と裏にカードを印刷されました。2つの活動の足跡を1枚に残すことができ、記入や提出などが便利などころもいいですね。

「1家庭1ボランティア」の感想より
 【児童：チャレンジして思ったこと】
 これからもおてつだいをつづけたいです。
 【おうちの方から】
 7かかん、すすんでできました。これからもお願いします。



美濃アレンジ版「1家庭1ボランティアチャレンジカード」を活用されています。

中濃県事務所 HP
 中濃地区の家庭教育学級のページよりダウンロードが可能です。



郡上市立高鷲北小学校 「メディアとのかかわりを考えよう」

1年生家庭対象

初めて迎えた小学校の夏休みに、1年生の親子がメディアとのかかわりを考える約束運動に取り組みました。各家庭の予定に合わせて、夏休み中の1週間を取組期間にしました。家族で約束を決めて取り組むことで、子供自身が約束を守ろう！と意識でき、メディアとのかかわりを考えるきっかけになったと思うと学級長さんは振り返られました。取組を機会に、TVやゲームの代わりに家族で過ごしたり、遊んだりすることができた家庭もあったようです。



〈取組期間〉 夏休み（8月1日～19日）の中の1週間

〈主催者の願い〉 夏休み中、家にいることが多くなることから、家族で約束を決めてテレビやゲームの時間、メディアとのかかわりを考えたい。

はな かた
「話そう！語ろう！わがやのやくそく」カード

なまえ



- ちかくどみない。
- ぼろい。
- ねる2じかんまににはみない。

| | | | | | | | |
|---------|------|------|------|------|------|------|------|
| ひにち | 8/13 | 8/14 | 8/15 | 8/16 | 8/17 | 8/18 | 8/19 |
| ようび | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 |
| がんばったよ! | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

シールを はるのもいいですね！たっぷり ほめてあげてください

♡ ことばや えで きもちを つたえてね。

ぼく、わたしのきもち

いえむしたか、
たけどやく
そくしたから、
がんばった。

あうちのかたから、こどもへのメッセージ

テレビやゲームが大好きだけれど、決めたことを守ってがまんしていてえらかったです。そのかわりに、みんなでできるカードゲームや、ボードゲームなど、家族の時間がもてて良かったと思います。これからも、1人でするゲームより、みんなでできることを積極的に誘い合って親子の時間をもちたいです。

美濃アレンジ版「話そう！語ろう！わがやのやくそく」カード（乳幼児版）をアレンジして活用されました。

【取組後の感想より】

- テレビの時間を決めたことによって、他の遊びをしたり、本を読んだりすることができた。
- 目標をもって進められた。
- 家族で遊ぶ時間がもてた。
- いつも約束を決めてもなかなか守れないことが、表にすることで目に見えて、「できた」「できない」が子供に伝わりやすくて良かった。

【学びポイント】

- メディアとのかかわりについて親子で決めた約束に取り組むことが、生活習慣を見直すことや、親子のふれあいを深めることにもつながっていること。
- 各家庭の様子に合わせて無理なく取り組み、約束が守れたことを認めて褒める温かい取組にされていること。

家族の約束を守る子は、社会に出ても約束を守ることが大切だと考える子に育ちます。

今年度の家庭教育学級では、コロナ禍の中でも各家庭の状況に合わせて取り組むことができる『在宅取組型』の活動をお勧めしています。親子で決めたことに一緒に取り組むことで、共有する時間や会話が増え、普段見えない子供の姿や成長に気づく機会にもなります。これからの季節、『親子クッキング』・『親子読書』（読み聞かせ・同じ本を読み感想を交流する）・『家族でスポーツ』など様々な取組ができそうです。家族のふれあいを大切に広げていきましょう。

郡上市立大和中学校 「親子の絆,深めよう 親子クッキング」

1年生家庭対象



夏休みを機会に、1年生が親子クッキングに取り組みました。記録カードには、家庭内で採れた野菜を使ったり、家族の誰かをお祝いするために作ったりした様子が記録され、それぞれの家庭の創意工夫を生かした取組になりました。保護者からのメッセージには、料理に関する感想や感謝、食事づくりを通して家族の一員であることを再確認する温かい言葉が書かれていました。家庭で過ごす良さを見つめ直す機会にされました。

〈取組期間〉 夏休み（8月1日～19日）の中で実施

〈主催者の願い〉

家族と一緒に食事を準備することを通して家族の一員であることを自覚したり、家族のために働く喜びを感じたりして欲しい。また、今後も食事づくりに興味をもって取り組むきっかけにしたい。

学校独自のカードを作成して使用。アピールポイントや取組の良さを☆いくつかで評価できるように工夫されています。



家庭教育学級「親子の絆づくり」

親子の絆,深めよう 親子クッキング 記録カード

取組んだ日: 月 日 ()

メニュー ピザ・野菜スープ

写真・イラスト アピールポイント
(調理・パルス・色どり・盛り付け・備付け・パルス取)



畑の野菜を8種類使って作りました。味付けはあんまりせず、野菜そのままの味にしました。

作った感想
みんなからおいしかったと言われてうれしかったです。意外に簡単にできたので、また作りたいです。スープはたくさん栄養がとれました。

おうちの方からのメッセージ
野菜を切ったり、ピザの調合や生地をのばしたりする手際が良く、上手く作れたと思います。祖父母が作って収穫した野菜がたっぷり入ったスープは美味しくておかわりしました。また、一緒に作りましょう。

★★★★

提出日 夏休み明け 8月20日(木)

「食育の日」の感想より

【作った生徒の感想】

- ・しっかり調味料を量らなくちゃと思っていたけれど、お母さんはだいたいの量で入っていて、大丈夫かなと心配しながら作った。でも、とてもおいしかった。お母さんの量がおいしい量だった。お母さんはすごいと思った。
- ・お姉ちゃんの最後の部活のお疲れ会のために作りました。作るのも大変だったけれど、使った道具を洗ったり片づけたりすることも大変だったし、ちゃんと時間に間に合うように作るのも大変だと分かりました。

【おうちの方からのメッセージ】

- ・みんなで作ると楽しくとてもおいしいこと、食事は買い物から片付けまで大変であるということ、どちらも実感してくれたようでした。とてもおいしかったです。ありがとう。またみんなで何か作りましょう。

他の記録カードより



キュウリのつけ物三種類。どれもおいしかったね。

弟のために辛くなり過ぎない味付け。ありがとう。



たくさんふんで、袋が破けるハブニング。楽しくおいしいどんができたね。

【学びポイント】

- ・家族のためにメニューや味付けを工夫する子供たちの思いと、調理の様子を見守る家族の思いを互いに伝え合い、親子の絆を深める活動になったこと。
- ・取組の自己評価☆も高く、親子で協力しながら楽しく実践されていること。

県内の取組を紹介します!

細心の配慮のもと、さまざまなアイデアで活動開始!



岐阜地区では

参加者: 22組
 (保護者 22名・乳幼児26名)
 講師: 児童センタースタッフ4名
 会場: 児童センターアリーナ

◎参加者の感想(一部抜粋)

- ・いろいろな遊びがあって楽しかった。
- ・子どもが楽しんでいるのが良かった。
- ・コロナ禍があっても集まれたし、話せたことが楽しかった。

羽島市児童センター たなばた会 2020

7月7日(火)



アリーナ入り口

牛乳パックにシール張り

新聞紙じゃんけん

ブラックライトシアター

七夕飾り

この時期にイベント行うための様々な配慮(準備や対策)

- ・人数制限(昨年50組募集→25組)
- ・開催時間帯はこのイベントの参加者のみで他の利用を制限
- ・入室の導線(受付で集中させない)
- ・健康体温チェック・マスク・手指の消毒
- ・座る位置の明示(2m間隔×印)
- ・活動はその場でできること(英語の手遊び歌・じゃんけん等)
- ・道具・材料の配布は非接触(袋を自分で取る)
- ・入館の規則を明示(HPにも掲載)



居場所の明示の×



西濃地区では

スマホを使って動画の視聴からアンケートまでできます。また、時間と場所を選ぶことなく、多くの保護者に見ていただくことができます。

WITH コロナでの新しい家庭教育学級

コロナウイルス感染症予防のため、「学校・園行事参加型」「体験活動参加型」「講演会型」「子育てサロン型」を行うことは難しい状況です。そんな中、大垣市立東中学校に続き、オンラインによる「講演会型」家庭教育学級を企画・実行した先進的な学校を紹介します。

大垣市立江並中学校 家庭教育学級
オンライン開講式
 動画配信サイト「ユーチューブ」利用
 【講演会型】
 令和2年7月10日(金) 14:00~15:00 収録
 編集後配信



プレゼン資料を順番にめくってもらいながら、スマホに向かって話をしました。プレゼン資料は、編集の段階で画面に貼り付けられます。

「一歩前進」

- ・江並中学校は、今年度からペーパーレス化に取り組んでおり、PTA 総会、広報誌、実行委員会資料などを学校HPにアップしています。(ID、パスワード付きのため、PTA 会員限定)PTA 総会では、議題1つ1つについて承認・不承認もネット上で行いました。このペーパーレス化により、用紙代、印刷代を大幅に削減することができました。
- ・講演内容「新型コロナウイルス対策」は、生徒にアンケートをとり、その結果をもとに、養護教諭がコメントーターとして話をしました。進行係や手洗いの実演は若手教員が行いました。
- ・動画配信サイト「ユーチューブ」を使用するため、時間や場所を問わず視聴することができるので、普段忙しくて学校に来ることのできない保護者にもメッセージを届けることができます。
- ・録画・編集・配信まで、スマートフォン1台でできます。PTA 会員限定でネット上に公開しました。動画のアドレスは、学校配信メールで知らせ、アンケートもGoogleフォームで行うようにしました。ですから、見る側もスマートフォン1台でOKです。今後もアンケートをもとに、様々なテーマで配信する予定です。
- ・また、PTA 会員に協力を呼びかけ、有志が7月から毎月第1、3の月・水・金曜日に2人ずつ学校の新型コロナウイルス感染症予防のための消毒作業を行っています。自分の子どもが在籍する教室を受け持つことで、担任や生徒との交流ができています。この取組は、今年度中実施する予定です。



東濃地区では



見てくださったお母さんから、「また見たいです!」「子どもが手遊びを喜びました。」などのメッセージが入り、とても励みになりました。

乳幼児期家庭教育学級の紹介

恵那市明智コミュニティセンター 乳幼児学級 在宅取組型 「LINE LIVE を使った手遊び・創作人形劇」

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、乳幼児学級は、8月まで休止中ですが、保護者と子どもたちのために、明智町のボランティアグループ「たぬきのポン太」の皆さんが、乳幼児向けの手遊び・クイズ・創作人形劇のライブ配信を行いました。



LINE LIVE の機器設定



手遊び・人形劇の様子



代表が LINE の LIVE 機能を活用した配信を考案し、7月15日から8月まで毎週水曜日に配信をしました。
内容 第1回 手遊び・手作りグッズを使った遊び歌
第2回 「たぬきのポン太」メンバーによる手遊び、恵那市社会教育指導員による創作人形劇



可茂地区では

小さいひよこ全学級生は25名ですが、3つのグループに分け、今回の学級生は3名でした。支援センター職員3名、町教委関係者4名による、一人ひとりには非常に手厚い、別の意味では“密度の濃い開講式”となりました。

子育てサロン型+講演会型(乳幼児学級)

| | |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学級名 | 富加町 小さいひよこ |
| 実施日時 | 令和2年6月12日(金) |
| 会場 | 富加町子育て支援センター |
| 参加人数 | 参加親子3組、町教委4名、支援センター3名 |
| 学習課題 | 乳幼児学級開講式「年間計画を立てよう」2G |
| 運営者の願い | 新型コロナウイルス対策で三密を避けるために、小グループ編成に分散して、計画づくりの開講式を目指しました。 |
| 学習の内容 | 1. <親子教室> ・親子でのごあいさつや体操がリズムに乗って展開されました。 ・学級生の紹介、担当者の自己紹介。 2. <家庭教育学級の紹介> ・官協管理室による「家庭教育学級とは?」という講話。 3. <年間計画の作成> ・自主的な学びを目指して、希望講座のアンケートを実施。 4. <閉会> ・コミュニティママ・サポート事業や一時保育のママに代わって預かる制度の紹介もありました。 5. <開講式出席者の自己紹介から> ・子ども同士が同級生で、互いの家も近所なので、これからはお世話になることと思いますが、よろしくお願ひします。 |

子育て支援センターと連携して、前半は親子教室、後半は家庭教育学級という組み合わせで、いい方法だと思いました。



「話そう! 語ろう! わが家の約束! 運動のチェック表」として「とみばんしーる」が同時に配付されました。



学級生の数よりも多くのスタッフが担当し、開講式中の託児もバッチリ! 安心して計画づくりの話し合いができていました。



飛騨地区では

委員会では、コロナ禍の影響から年間計画を見直し、在宅型家庭教育学級に取り組みされました。
図:実践カード(委員の皆さんによる手作り)



・年間テーマ「親子で心も体も日々健やかに」 飛騨市さくら保育園幼児学級委員の取組

委員会では、コロナ禍の影響から年間計画を見直し、【在宅型家庭教育学級 8/3~8/16】に取り組みされました。委員のメンバーが作成した「家庭教育だより」と、年少・年中・年長用の実践カード(下図:委員の皆さんによる手作り)には驚きです。たよりの内容・カードの楽しさ・・・、保護者のパワーはすごい! 「何か、参考にしたんですか?」と聞くと、今年度初めに配布した「家庭教育プログラム改訂版(乳幼児期編)」と家庭教育学級リーダー研修(書面開催版)の資料二つを出しながら、「こんなふうには作ればいいんじゃない」って相談して・・・と。感謝感激です。

園長さんが、飛騨市子育て応援課のポスト便で配布された二つの資料を、委員の皆さんに期待を込めて渡されたことがきっかけとなり、こんなに独創的でアイデアいっぱいの取組につながりました。園長さん曰く、「保護者さんの主体的な取組が嬉しい!」

9月初旬には今回の取組のまとめを行う予定だと話されました。集められるカードや取組のまとめが大変楽しみです。今後の実践にも、つなげてほしいと思います。